

[ご挨拶]

「国民生活研究」新刊販売の終了

これからも、当センターホームページでご愛読ください

この度、「国民生活研究」は本号（第 62 巻第 2 号）をもって新刊販売を終了します。今後も、広く皆様の閲覧に供するため、引き続き、当センターのホームページにて論文掲載を行ってまいります。

なお、本誌第 62 巻 2 号までのバックナンバーの販売は 2024 年 3 月末まで行います。ご参考までに、86 頁以降に第 52 巻～第 62 巻の目次を掲載いたします（購入方法は表紙裏、最新の在庫状況は当センターのバックナンバーページ https://www.kokusen.go.jp/book/kokuken/kk_back.html をご参照ください）。

「国民生活研究」は、1962 年 4 月、当時の社団法人国民生活研究所から、研究誌と広報誌の二重の性格を持つ総合的な研究機関誌（月刊）として創刊されました。その後、特殊法人国民生活センター設立による事業拡大に伴い、1971 年度（第 11 巻）より消費者問題をはじめとする生活問題についての調査研究誌（季刊）へと改編され、さらに 2013 年度（第 53 巻）からは年 2 回（7 月・12 月）発行となり、その機に 12 月発行の第 2 号に特集テーマを設定するなど、さまざまな国民生活に関する調査研究の独創的な成果を掲載してまいりました。

そして、2019 年 12 月（第 59 巻第 2 号）からは、紙媒体の発行も継続しつつ、当センターのホームページにおいて掲載論文の公開を開始しました。これまでの主な読者は消費生活センターや研究者、大学等の研究機関でしたが、掲載論文をインターネットに公開することで、より多くの皆様に閲覧していただくことが可能となり、他の論文に引用される機会も増えることが期待されます。

書籍の発行実績は、第 1 巻から第 62 巻までに通巻 287 号を刊行し、掲載した論文等の数は 1,700 本を超えました。本誌を支えてくださった購読者の皆様、論文等をご寄稿いただいた執筆者の皆様、編集・出版・販売に関わってくださった皆様に深く感謝を申し上げます。

これからも、インターネットから無料でアクセス可能な「国民生活研究」を、どうぞよろしく願いいたします。

独立行政法人国民生活センター教育研修部 上席調査研究員

[参考資料]

独立行政法人国民生活センター「国民生活センター50周年記念誌—創立1970年からのあゆみ—」
161～173頁(2020年) https://www.kokusen.go.jp/pdf_dl/commemorative/50th_main.pdf

松本恒雄『『国民生活研究』発行60巻によせて』国民生活研究 第60巻第1号 1～4頁(2020年)
https://www.kokusen.go.jp/research/pdf/kk-202008_1.pdf

渡辺多加子、金子美佐子、吉田明子『『国民生活研究』の沿革・総目次(第1巻～第51巻)、国民
生活動向調査特定テーマ、くらしの主な出来事等』国民生活研究 第51巻第4号 72～138
頁(2012年)